

平成30年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	土屋
	全体計画						経費区分		経常的経費		内線	3312
事務事業名	4079 助産措置事業											
所 属	100100 健康福祉部・福祉課											
施 策	02020900 子育て環境の充実											
予算 科目	会計	01 一般会計										
	科目	030202 民生費・児童福祉費・児童措置費										
	事業	030000 助産措置事業										
事業目的						事業概要・効果						
助産が必要とされる者への支援を行う。						健康保険等へ加入していない者への出産に必要な経費を助成する助産措置事業である。						

PLAN-DO
年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
なし	なし
平成29年度 実績	平成30年度 予定
なし	必要に応じて実施
平成31年度 予定	平成32年度 予定
必要に応じて実施	必要に応じて実施

指標名	無し				
算式					
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成29年度 決 算	平成30年度 予 算
事業費		0	420
特定財源	国庫支出金	0	207
	都道府県支出金	0	103
	地方債	0	0
	その他	0	4
一般財源		0	106
人員数(人)	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	0.0	0.0
市民一人当たりの経費		0.0	0.0
総額		0.0	420.0

(単位：千円)

平成29年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

平成30年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	420	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	普通
評価コメント	母子の生命を守るため必要不可欠な事業である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	母子の生命を守るセーフティーネットの一つであるが、十分周知されているか確信がない。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	経費負担のみであり効率性への関連はない。	

振り返り（決算年度の取組み課題）
母子の生命を守るセーフティーネットの一つであるが、十分周知されているか確信がない。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
市民、福祉・母子保健担当職員への周知が必要。		関係職員等への周知を進める。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	